Letter from Samoa

サモア通信 1st
Sep.2017
豊橋南高校
青年海外協力隊
松川博明

サモア通信第１号です！これからサモアのことや、協力隊の活動などを報告していきたいと思います。

○まずは自己紹介

松川博明と言います。専門教科は理科。好きなスポーツはハンドボール。サモア人はハンドボールを知りません。泣きそうです。豊橋南高校で４年間勤め、青年海外協力隊としてサモアへ派遣中。

○青年海外協力隊とは

「世界に笑顔を広げるシゴト」というキャッチコピーがあり、JICA(国際協力機構)の事業の１つです。２年間現地の人と同じ生活をし、文化や価値観を尊重し、直接ふれあい、交流しながら、その国が抱える問題に取り組み、経済や社会の発展に貢献することを目的としたボランティアです。

○サモアってどこ？

地図で表すとこの辺↓↓↓

ニュージーランドとハワイの間くらいにあり、日付変更線のギリギリ西側です。日本との時差は４時間で「**世界で一番早く明日を迎える国**」です。

○サモアってどんな国？

地図で分かる通り**小さい国**です。面積は約3000km^2(東京都の 1.3 倍)で、ウポル島とサバイイ島と呼ばれるメインの島が２つ。人口は２０万人弱で豊橋市の半分くらいですかね。海がめちゃくちゃ綺麗で田舎の村や海沿いには「ファレ」と呼ばれる壁のない家が並んでいます。

○サモア人ってどんな人？

とりあえず「**でかい**」。国民の 80%以上が肥満で There are many big people.って感じです。ポリネシア系の太りやすい体質と、太っている人が素敵という文化もあったらしいです。そして「**優しくてフレンドリー**」。道ですれ違ったときはウインクしながら挨拶してくれたり、バスが混雑しているときは席を譲ってくれたり、膝の上に座らせてくれたりします。そして何より「**マイペース**」時間に追われる感覚が彼らにはないようです。

○サモアの言葉って？

基本的にはサモア語。首都の大人は割と英語が通じます。でも、サモアに来ているからには彼らが大切にしているサモア語で交流したいなぁと思い、サモア語勉強中です。

○これから

現地研修が終了し、９月からいよいよ活動開始です。具体的な内容については活動開始後に報告します。ではではみなさん、夏休みが終わってしまいましたが、まずは南高祭楽しんでください！

○ちょこっとサモア語

Talofa（タロファ）→こんにちは
Fa’ afetai（ファッアフェタイ）→ありがとう